

千葉県税政連

第65号

平成31年1月1日
題字／井桁和夫顧問

千葉県税理士政治連盟
〒260-0024 千葉市中央区中央港1-16-12
電話 043-243-1526 FAX 043-243-1553
Eメールアドレス c-kenren@zeiseiren.chuo.chiba.jp
URL <http://www.zeiseiren.chuo.chiba.jp>
本誌は、ホームページでもご覧いただけます。
発行人／会長藤森強 編集人／広報委員長竹内敬

新年号

—国会陳情報告— —後援会だより—



船橋大神宮・常盤神社

新年を迎えて



あけましておめでとうございます。

会員の皆様には、ご健勝で希望に満ちた新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年8月に千葉県税理士政治連盟の「第50回定期大会」を開催し、半世紀の歴史を振り返り、

新しい第一歩を踏み出しました。

税政連の政治活動は、千葉県税理士会の要望を実現するためであることは申し上げるまでもありません。

今期も重点活動は、国会陳情を中心とした税制改正要望運動であります。平成31年度税制改正要望は、「消費税における単一税率及び請求書等保存方式を維持すること」を最重要項目として掲げ、強く要望してきました。

当機関誌がお手元に届く頃には税制改正の全貌が明らかになっていると思いますが、消費税における単一税率の要望の結果がどうであれ、我々の要望の正当性を否定するものではありません。今後予定されているインボイス方式にも多くの課題があり、継続した改正要望が必要です。

私たちは、今後も公平かつ合理的な税制の確立と申告納税制度の維持・発展を目指して運動を進めてまいります。

さて、本年の干支は「いのしし」ですが、個人としては「知識を増やし、精神を育てる」組織としては「人材育成や設備投資、財務基盤を固める」年であり、内部の充実を心掛けると良いようです。

税政連においても組織の充実のため、一人でも多くの方々に加入していただくことが必要です。地道に粘り強く活動を続け、財政基盤の充実に繋げてまいります。また、サポート募金に多くの方々のご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

本年は役員改選期であり、現役員に与えられた期間は残り少なくなりましたが、引き続き税理士会・税政連のため努力してまいります。

これからは法定調書の提出、個人の確定申告、法人の確定申告業務と繁忙期が続きます。会員の皆様には健康にご留意されますとともに、本年が素晴らしい年でありますようにお祈り申し上げ、新年の挨拶いたします。

変革の年を迎えて



新春のお慶びを申し上げます。

昨年9月27日、日本税理士政治連盟定期大会において規約の大幅な改正が行われました。

なかでも一番大きな改正は、総務会を正副会長会に改められたことです。総務会長を含め41名以内だった総務が3名以内になりました。また、副幹事長も2名減の8名以内、会計監事も2名減の3名以内へと改正が行われました。経済社会、政治構造の変化に対応すべく、より一層の組織活性化のための改正です。

今まで総務会が議決していたものは正副会長会が行い、総務会長の任は副会長が背負うこととなりました。総務会を廃止したことにより、かなりスピード感のあるスリムな体制が期待できます。

千葉県税理士政治連盟においても、横畠会長の在任時に総務会を廃止し、スピーディーな会務運営が行われるようになりました。他の単位税理士政治連盟から、この

時に廃止した手法について、現在も問い合わせをいただいているいます。

他にも第4条(目的)に『本連盟は、日本税理士会連合会の方針に添い…』が加えられ、税政連は、税理士会の要望実現に向けて政治活動をすることが、明確になりました。

時代の流れの速さを感じ取り『より一層強力な機動性・合理性を持った組織のため』改正が行われたものと思います。

当連盟においても日税連・日税政・千葉県税理士会と共に『あるべき税制』の実現のため各後援会と連携し、活動して参ります。国会議員に対する影響力はなんといっても数です。会員増強のため、組織委員会が中心に取り組んでいます。

会員の皆様には、税理士としての熱い思いを税政連活動に向けて、ご協力いただくことをお願いし、新年の挨拶といいたします。

本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

千葉県税理士政治連盟 幹事長 江波戸 秀記

組織委員長報告

組織委員会 委員長 深田 真吾



組織委員会の主な職務は、税政連の組織活動の一環である税政連への入会勧奨です。

千葉県税理士政治連盟の会員数はここ何年も減少傾向にありました。皆様のご協力もあり、昨年3月末で会員数は若干の増加となりましたが、「サポート募金」による収入に頼らざるを得ない状況でもあります。財政健全化のため、支出面での見直し等を行うなど収支改善のための努力をしていますが、会員の減少は財政面での圧迫や組織力の低下を招いています。

本連盟の会員の加入率(税政連会員数/税理士会会員数の割合)は概ね60%程度です。

加入率の全国平均は約55%であり、会員数の多い東京会の約39%、近畿会の約40%を除くと決して高いとはいえない状況です。

本年度は組織率向上のため、下記の取組みを行いました。

1 各支部長への加入促進

これは、本連盟として毎年行っているもので、各支部長参加の会議では必ず会員の税政連加入のお願いをしました。

2 支部訪問による各支部への加入促進

税理士会員の多い支部を訪問し、支部例会で加入のお願いをしました。本年度は、いわゆる京葉四支部(市川、船橋、松戸、柏)に絞り、10月19日に松戸支部へ会長、副会長、幹事長、組織委員長で訪問し、支部例会で税政連への加入をお願いしました。今後、他の支部へも順次訪問予定です。

来年度は千葉東、千葉西、千葉南などへの訪問も考えています。今後とも税政連の活動にご理解をいただき、ご協力くださいますようお願いします。

国会議員等秘書との協議会

平成30年10月4日(木)千葉県税理士会館において国会議員等秘書と当税政連役員との協議会が行われ、22名の国会議員等秘書の出席があった。

小島紀子総務委員長の司会により、藤森強会長の挨拶、自己紹介の後、協議に入った。

協議会では平野芳和副会長が座長を務め、江波戸秀記幹事長より組織の説明、松井洋美國対委員長より国会陳情についての説明、増嶋英昭政策審議委員長より平成31年度税制改正要望についての説明、江波戸秀記幹事長より後援会・税政連に対する要望についての意見交換、小島紀子総務委員長よりその他報告事項があった。

大川惣一副会長の閉会の挨拶により終了した。



藤森会長挨拶



協議会会場

国会陳情報告

日 時 平成30年10月30日(火)午前9時50分～

陳情場所 衆議院第1及び第2議員会館、
参議院議員会館(各議員事務所)

陳情人数 173人

陳情先 衆議院議員20人
参議院議員7人

陳情概要 税制改正に関する件



全体会議会場

1. 《消費税関係》・消費税における単一税率及び請求書等保存方式の維持
 - ・基準期間制度を廃止し、すべての事業者を課税事業者として取り扱い、新たに小規模事業者に対する申告不要制度を創設すること
2. 《法人税関係》・繰越欠損金の100%控除制度の維持
3. 《地方税関係》・中小法人への外形標準課税の不適用
4. 《所得税関係》・「事業に専従する親族がある場合の必要経費の特例等」の対象を拡大し、事業に係る適正対価の必要経費算入を認めること
5. 《相続税・贈与税関係》・相続税・贈与税の連帯納付義務を廃止すること



藤森強 会長挨拶



杉田慶一
千葉県税理士会会长挨拶



松井国会对策委員長 増嶋政策審議委員長
説明



説明



竹内広報委員長
説明

※掲載内容はアンケートによるものです。

千葉1区 門山宏哲衆議院議員



【現在の役職】

〈衆議院〉法務大臣政務官、法務委員会委員

【政治信条】

①「自律国家日本」の創造、②強い経済の再生、③確かな安全保障・外交政策、④教育の充実、⑤全ての国民が安心して暮らせる社会の実現

南関東比例区 田嶋要衆議院議員



【現在の役職】

〈衆議院〉経済産業委員会委員、原子力問題調査特別委員会委員、科学技術・イノベーション推進特別委員会委員

【政治信条】

- 最も困っている人のために汗をかく
- 夢と希望を追い求める
- 国際社会での使命を果たす
- 子どもたちを中心に考える
- 社会の不条理・不公正を排す
- 己を虚しく、自ら計らず

※掲載内容はアンケートによるものです。

千葉2区 小林鷹之衆議院議員



陳情者

森 英樹
太宰 真澄
河西 昌彦
花嶋 実
四戸 孝允
氏家 泰治
千代延英紀
江野澤藤利

【現在の役職】

〈衆議院〉経済産業委員会理事、厚生労働委員会委員、憲法審査会委員
〈自由民主党〉経済産業部会長代理

【政治信条】

国力を高めるための、強い「経済づくり」、豊かで活力のある強い経済の源の「地域づくり」、歴史を学び未来を切り拓く「人づくり」、国益を守り、主張する新しい外交。

千葉3区 松野博一衆議院議員



陳情者

増田 武志
増嶋 英昭
甲斐 登
高橋健一郎
山野 廣登
唐木新一郎

【現在の役職】

〈衆議院〉地方創生に関する特別委員会委員長
〈自由民主党〉雇用問題調査会会长

【政治信条】

納税者教育をはじめとする社会全般との関わり方を学び、人生のリスクマネジメントを目的とする新科目「公共」を高等課程に導入します。

南関東比例区 岡島一正衆議院議員



陳情者

石川 恵一
岡本 次男

【現在の役職】

〈衆議院〉災害対策特別委員会筆頭理事、総務委員会委員、決算行政監視委員会委員
〈立憲民主党〉国会対策委員会副委員長

【政治信条】

岡島一正の政治理念の第一歩は、皆さんと対話することにあります。政治は国民生活そのものです。ひとりでも多くの方の声を聞き、その声が主役となる政治を目指します。

千葉4区 野田佳彦衆議院議員



陳情者

増永 保
茂木 浩
伊豆倉久代
伊豆倉博幸
川村 誠治
佐藤 真哉

【現在の役職】

〈衆議院〉財務金融委員会委員
〈千葉民主連合〉会長

【政治信条】

「社会保障と税の一体改革」は今日でも重要かつ必要であり、その推進を図るべきである。ただし、軽減税率の導入やポイント還元策などのバラマキは不要である。

南関東比例区 木村哲也衆議院議員



陳情者

小島 紀子
稻岡 隆之

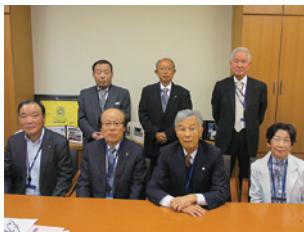
【現在の役職】

〈衆議院〉厚生労働委員会委員
法政大学大学院政策科学研究所特任研究員、地方政治学会理事、日本政治法律学会理事

【政治信条】

政治は国民主権が故に、現場第一主義の政治が必要不可欠である。万人の幸福感を得るには将来不安を払拭すべく理念を実践に移し現場第一の国民目線の政治を目指す。

千葉5区 蘭浦健太郎衆議院議員



陳情者

宮崎 俊雄
高梨 恒弘
高木 充利
大内 晴美
新保 武夫
桐生 孫治

【現在の役職】

内閣総理大臣補佐官

【政治信条】

首相補佐官として、国の安全保障に全力を尽くし、国民の生命・財産・国益を守り抜きます。日本を支えている中小企業のため、より良い税制改正に向け、努力致します。

※掲載内容はアンケートによるものです。

千葉6区 渡辺博道衆議院議員



陳情者
栗原 正幸 斎藤 敬介
野口 武 原田 豊行

【現在の役職】

復興大臣

【政治信条】

至誠通天

様々な課題に対して誠実に取り組み、努力すれば必ず願いはかなうという精神のもと、現場主義に徹し被災者の心に寄り添い、東日本大震災、福島原発事故による被災地の復興に全力で取り組んで参ります。

南関東比例区 生方幸夫衆議院議員



陳情者
沢田 敬
斎藤 淑人

【現在の役職】

〈衆議院〉環境委員会野党筆頭理事

〈立憲民主党〉環境部会長

【政治信条】

自分の思うところに従って信念を曲げない。

最も大事なことは、付託された国民の思いをしっかりと受け止め、国民が安心して暮らせる環境をしっかりと作っていくこと。

千葉7区 斎藤健衆議院議員



陳情者
新井 俊介 高田 住男
小幡 正行 細谷 智之
佐藤 弘 芳秀
村上 恭二 武
山本 沖 頌一
今吉 修一

【現在の役職】

〈自由民主党〉TPP・日EU・日米TAG等経済協定対策本部事務総長

【政治信条】

「明日のビジョンと今日のめし。」曲がり角にある日本のかじ取りをしながら、身近な一人一人の切実な問題にも寄り添ってきちんと対応する、そういう政治家に私はなりたい。

千葉8区 櫻田義孝衆議院議員



陳情者
富澤 康人 服部 秀雄
友野 明 泉澤 秀隆
岡田 尚子

【現在の役職】

東京オリンピック・パラリンピック担当国務大臣

【政治信条】

2020年東京大会成功に向けて、重責を果たして参ります。県内各地でも競技が開催予定であることから、今回の大会を契機に千葉県も大いに盛り上げてまいりたいと存じます。

千葉9区 秋本真利衆議院議員



陳情者
寺嶋 啓修 ローソンかおり
安藤みづ穂 江波戸大輔
宮内 夏海

【現在の役職】

アンケート未回答

【政治信条】

アンケート未回答

南関東比例区 奥野総一郎衆議院議員



陳情者
飯塚 正光 上瀬 基裕
鈴木 慶夫 福田 裕史
鈴木 英伸 中村 浩一
田中 晴治 杉山

【現在の役職】

〈衆議院〉総務委員会理事、憲法審査会委員

〈国民民主党〉財務局長、財金・総務・決算部会部会長代理、憲法調査会事務局長、千葉県連代表

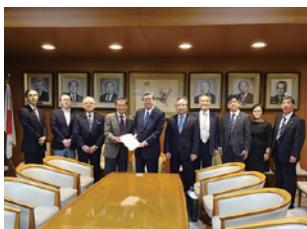
【政治信条】

初志貫徹。日本を良くする「政党」をつくる。

税と社会保障の一体改革を実行。教育の無償化・待機児童ゼロを実現。介護負担の軽減・年金充実。格差解消と景気回復を実現。

※掲載内容はアンケートによるものです。

千葉10区 林幹雄衆議院議員



陳情者
林 三郎
山本 秀和
篠原 一郎
野口 光男
小田島千夏
下 大川
藤田 光敏
野村 獨

【現在の役職】

〈衆議院〉国家基本政策委員会委員
〈自由民主党〉幹事長代理・観光立国調査会会長

【政治信条】

<元気・安全・安心>
元気→汗をかいた人が報われる活力ある元気な社会の創造。
安全→平和外交の樹立・国土強靭化を核とする災害対策。
安心→少子化対策と教育改革・社会保障制度の改革。

千葉11区 森英介衆議院議員



陳情者
清水 文彦
中村新太郎
最首 利光
神村 彰男
白井 浩介
千葉 正巳
安藤 町田
小林 小林
古川 岩澤
正義 茂力
壽史 清昭

【現在の役職】

〈衆議院〉憲法審査会会長
〈自由民主党〉労政局長、原子力政策小委員会委員長

【政治信条】

百年後を見据えて、そこから遡って、今、為すべきことを決めなければならない。
そのような観点から、エネルギー・食料・水および地球環境問題の克服が人類の最重要課題と考える。

千葉12区 浜田靖一衆議院議員



陳情者
斎藤 克己
外谷 勝視
大隅 義一
金子 忠雄
吉岡 一夫
松井 洋美
森山 久涉
嶋野 渉
平野 芳和

【現在の役職】

〈衆議院〉情報監視審査会会长
〈自由民主党〉水産総合調査会会长

【政治信条】

公平な態度で、国民各層の声に耳を傾けると同時に、未来の国民・国家への責任を果たすために努力をする。

千葉13区 白須賀貴樹衆議院議員



陳情者
澤 昇
徳田 香取
佐々木 武元
藤井 杉田
川島 康一
倉男 幸平
陽平 康一

【現在の役職】

〈衆議院〉文部科学大臣政務官、内閣府大臣政務官、復興大臣政務官

【政治信条】

我が国の大きな課題である人口減少少子高齢化の波を乗り越えるために、安全保障・医療福祉・教育再生・経済再生の4つの柱を軸とした政策で未来への責任を果たす。

南関東比例区 宮川伸衆議院議員



陳情者
日暮 保巳
田口 仁
宮坂 弘之
室谷 利子
堀口 淳一
木村友吏子
野田 洋子

【現在の役職】

〈衆議院〉経済産業委員会委員
〈立憲民主党〉千葉県第13区総支部長

【政治信条】

すべての人の“命”は等しく尊く、最も大切にされなければなりません。生きることが苦しい社会を改め、人に寄り添った、誰も取り残されない社会を目指します。

南関東比例区 富田茂之衆議院議員



陳情者
白戸 利行
美保 哲夫
篠原 智子
横畠 靖明
島田 稔

【現在の役職】

〈衆議院〉経済産業委員会理事、原子力問題調査特別委員会理事

〈公明党〉中央幹事、千葉県本部代表

【政治信条】

家庭の経済状況にかかわらず、教育の機会を保障する為、給付型奨学金等を導入した。

地熱発電・洋上風力発電等、再生可能エネルギーの導入拡大、中小企業の支援に全力で取り組む。

※掲載内容はアンケートによるものです。

全県区 長浜博行参議院議員

陳情者
村岡 敬治 佐々木利之
湯本 和俊 黒田 正志
野坂 徹 鎌田 修一

【現在の役職】

〈参議院〉財政金融委員会委員

【政治信条】

誰もが安心して暮らせる「やさしい」社会の実現に努力します。

全県区 石井準一参議院議員

陳情者
箕輪 郁夫 諸岡 洋子
梶澤 政治 竹本 秀幸
加藤 優一 桑原 盛一
深水 满 高中 夕貴子

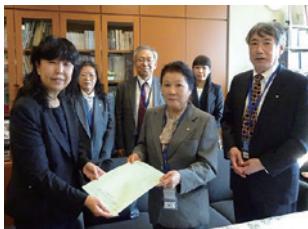
【現在の役職】

〈参議院〉予算委員会筆頭理事

〈自由民主党〉選挙対策委員長代理、参議院筆頭副幹事長

【政治信条】

歩みを止めない勇気を持って、安定した世界情勢の構築、力強い日本経済の再生、全世代型社会保障の充実など、人生100年時代の到来を見据えた国づくりに取り組んでまいります。

全県区 猪口邦子参議院議員

陳情者
海老原利子 掛布 茂代
工藤 一彦 佐々木悦夫
齋藤麻里子

【現在の役職】

アンケート未回答

【政治信条】

アンケート未回答

全県区 小西洋之参議院議員

陳情者
相川 和永 佐藤 純一
稻口淳太郎

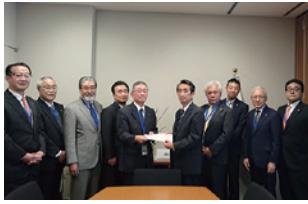
【現在の役職】

〈参議院〉予算委員会委員、憲法審査会委員

〈千葉民主連合〉幹事長

【政治信条】

憲法尊重擁護義務に基づき、法の支配・立憲主義を守る。脳卒中・循環器対策基本法の制定、いじめ防止対策推進法の改正など、かけがえのない尊厳が守られる「ともに生きる社会」を創る。

全県区 豊田俊郎参議院議員

陳情者
能田 宗建 関 雅一
柳 晴宣 平澤 規雄
斎藤 敏夫 小長谷藤兵衛
阿部 尚武 曲 山 博
矢代 雅義

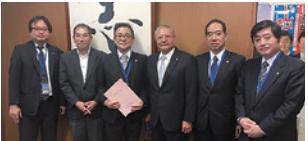
【現在の役職】

〈参議院〉決算委員会理事、内閣委員会委員、東日本大震災復興特別委員会委員、国民生活・経済に関する調査会委員

〈自由民主党〉政務調査会副会長、参議院政策審議会副会長

【政治信条】

首長経験者として地域の発展が第一です。東京一極集中を解消し、誰もが安心して暮らせる地域作りのため人口減少、少子高齢化、雇用対策など地方創生を進め国の繁栄を目指します。

全県区 元榮太一郎参議院議員

陳情者
深田 真吾 横尾 一徳
鈴木 隆夫 春日 昌一
吉川 末満 阿部 洋一

【現在の役職】

〈参議院〉法務委員会理事、予算委員会委員、政府開発援助等に関する特別委員会委員、国民生活・経済に関する調査会委員

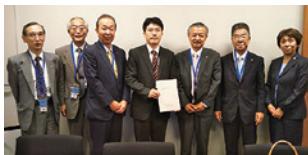
〈自由民主党〉国会対策委員会委員、法務部会副部会長、司法制度調査会事務局次長、行政改革推進本部事務局次長、教育再生実行本部事務局次長、ネットメディア局次長、青年局次長、クールジャパン推進のための新たな著作権検討PT事務局長

【政治信条】

弁護士、起業家出身の国会議員として「道なきところに道をつくる」の精神で政治活動に取り組んできました。これからも司法をもっと国民の近くへ、司法の強化と、税の公平性をしっかりと守って参ります。

※掲載内容はアンケートによるものです。

比例区 平木大作参議院議員



陳情者
石井 文夫 市川 康男
柳澤 哲 加来真名子
遠藤 敏雄 後藤 晃司

【現在の役職】

〈公明党〉青年委員会委員長、千葉県本部幹事長

【政治信条】

現場に足を運び、小さな声を聴き、弱者の視点を忘れない政治。消費増税に際しては、軽減税率制度の円滑な導入をはじめとする、暮らしとなりわいを守る政治に取り組みます。

陳情者全体会議で挨拶を頂いた議員（挨拶順）



松野博一議員



森英介議員



野田佳彦議員



石井準一議員



白須賀貴樹議員



門山宏哲議員



菌浦健太郎議員



小林鷹之議員



奥野総一郎議員



齋藤健議員



木村哲也議員



田嶋要議員



全体会議会場



全体会議会場

国會議員等との懇親会

平成30年11月21日(水) オークラ千葉ホテルにおいて国會議員等との懇親会が行われた。9名の国會議員等と多数の秘書の出席があった。

小島紀子総務委員長の司会により、藤森強会長の開宴の挨拶の後、杉田慶一千葉県税理士会会长の挨拶、相樂行孝(株)千葉県税理士会館代表取締役の乾杯となった。

しばしの歓談の後、国會議員等の挨拶があった。各テーブルでは税制改正要望の中でも消費税の軽減税率の見直しや請求書保存方式等についての活発な意見交換が行われていた。平野芳和副会長の中締めにより盛会裡に終了した。

※写真掲載は挨拶順



櫻田義孝
五輪大臣



富田茂之
衆議院議員



豊田俊郎
参議院議員



田嶋要
衆議院議員



太田和美
元衆議院議員



谷田川元
元衆議院議員



松野博一
衆議院議員



向後保雄
千葉市議会議員



小林鷹之
衆議院議員



司会
小島紀子
総務委員長



開宴の挨拶
藤森強会長



税理士会会長挨拶
杉田慶一會長



乾杯
相樂行孝
(株)千葉県税理士会館
代表取締役



中締め
平野芳和副会長

【歓談風景】



後援会だより

渡辺博道復興大臣誕生

平成30年10月2日に成立した第四次安倍改造内閣で渡辺博道衆議院議員が復興大臣に任命されました。

平成8年に衆議院議員初当選し、平成29年10月の選挙で7回目の当選を果たされました。その間の実績を高く評価されたことと思い、後援会といたしましても大変うれしく思っています。

「税理士による渡辺博道後援会」は平成11年8月7日に設立されました。後援会は国政報告会、勉強会、懇親会等を開催するなどの活動をしてまいりました。その席で、渡辺大臣はいつも中小企業が元気でなければいけないということを強調されておられ、そのためには税理士が中小企業に対してできること、なすべきこと等を教えていただいていました。いつも私達後援会を大切に思って、ご理解をいただいています。

渡辺博道衆議院議員は、内閣府大臣政務官、自民党副幹事長、経済産業副大臣、衆議院総務委員長、自民党国会対策副委員長、自民党千葉県連選挙対策委員長、衆議院厚生労働委員長、自民党政務調査会副会長、衆議院地方創生特別委員長を務めてこられました。本当に多岐にわたる重要な役職を誠心誠意務めてこられたと感じています。



渡辺大臣からは、大臣就任に際してお札状をいただきましたが、その中で「東日本大震災の復興と多くの犠牲者のことを考えたら喜びより覚悟を優先したい。皆様の前で感謝の気持ちと決意をお示したいが、大臣職を離れる時に成果と活動報告ができるような機会を与えてほしい。」との固い決意を示されていました。

公務優先ということで、地元への訪問の機会も大幅に減りそうということですが、後援会として何ができるかしっかりと考えていく、これまで以上に支援してまいりたいと思います。

渡辺大臣には、今後ますます活躍され、大きな成果をあげられることを期待しています。

税理士による渡辺博道後援会 会長 栗原 正幸

櫻田義孝東京オリンピック・パラリンピック担当国務大臣誕生

千葉8区選出の櫻田義孝先生が皆様のご支援により、平成30年10月2日に発足した第四次安倍改造内閣で東京オリンピック・パラリンピック担当国務大臣を拝命し、頑張っておられます。私達後援会はもとより、千葉県税理士政治連盟にとりましても大変喜ばしいことだと思います。

櫻田先生は、柏市出身で柏市議、千葉県議会議員を経て平成8年に衆議院議員初当選されました。当選7回、議員勤続年数は18年を越え、その間に外務大臣政務官、内閣府副大臣、文部科学副大臣、自由民主党副幹事長、経済産業部会長、教育再生実行本部長などを歴任され、その間の実績が高く評価され、今回の大臣就任となったのだと思います。

「税理士による櫻田義孝後援会」は勝田一男会員が会長、川島忠男会員が幹事長となり、平成9年11月に設立され、以来21年になりますがその間、定時総会を始め折々に地元において櫻田先生が力を入れております縊の会、各種セミナー、櫻田議員を励ます会などへの参加や会員の親睦等の活動を続けています。



2020年に開催される東京オリンピック・パラリンピックは国の一大事業です。櫻田先生は、素朴で何事にも熱心に与えられた任務を実行していく熱意を常に持っている方ですので、必ずや成功に導いてくれる事と思います。これまで以上にお忙しくなることと思いますが、健康に留意されて益々ご活躍されることを祈念いたします。

会員皆様のご指導ご支援をお願いします。

税理士による櫻田義孝後援会 会長 富澤 康人

主要会務 (平成30年10月～平成30年12月)

10月4日(木)	国会議員等秘書との協議会	千葉県税理士会館
10月30日(火)	国会陳情	衆・参議員会館
11月15日(木)	中間監査	千葉県税理士会館
11月15日(木)	第3回正副会長会・幹事会	千葉県税理士会館
11月21日(水)	千葉県税理士会調査研究部との協議会	千葉県税理士会館
11月21日(水)	第4回正副会長会・幹事会	千葉県税理士会館
11月21日(水)	第2回支部長会幹事会合同会議	千葉県税理士会館
11月21日(水)	第2回後援会連絡協議会	千葉県税理士会館
11月21日(水)	国会議員等との懇親会	オークラ千葉ホテル
12月12日(水)	千葉県税理士会と関連諸機関との連絡協議会	千葉県税理士会館

「サポート募金のお願い」

引き続きサポート募金を募ることとさせていただきます。1口5,000円以上で振込用紙は広報誌に同封いたしますので、ぜひ多くの皆様にサポート募金にご協力いただけますようよろしくお願ひいたします。

【寄付金額】1口 5,000円(1口以上)

【振込口座】ゆうちょ銀行(口座番号 00180-1-632505)

【口座名義】千葉県税理士政治連盟

【振込用紙】別紙同封(ご住所・ご氏名をご記入の上お振込みください)

※「サポート募金」は政治資金規正法の関係上、個人の税理士の方を対象としております。法人にお勤めの方がお振込みをされる場合は個人名をご記入下さいますようお願い申し上げます。また、個人の方についても日本国籍を有する方に限らせていただきます。(政治資金規正法第21条、第22条の5)

訂正とお詫び

広報誌第64号P16の歴代役員名簿(昭和44年～平成10年)の平成5・6年(13期)の副会長「加瀬昇一」会員を「加藤昇一」と記載してしまいました。訂正してお詫びいたします。

あけましておめでとうございます

税理士どうしの助け合い 心と心の寄り添い それが「にちぜいきょうさい」

昭和 28 年に西日本を襲った大水害、
被災した税理士の仲間を助けるべく立ち上がった
「助け合いの精神」は、
65 年前の創立以来、弊会独自の「災害見舞金」制度と
「会務従事者見舞金支援」制度として
「にちぜいきょうさい」に引き継がれています。
これら見舞金制度を支えるのは、弊会ご案内の各制度にご加入の、
お一人おひとりにご負担いただいている制度運営費です。
一人ひとりのやさしい心の寄り添いが、
ご自身の、そして仲間の万一の際の大きな助け合いにつながります。
心と心の寄り添い、それが「にちぜいきょうさい」です。
ぜひとも皆様のご加入を賜りますよう、
どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

日本税理士共済会 理事長 石丸 修太郎 (北海道税理士会 顧問)

日本税理士共済会の創立記念日 10月26日は「税理士相互扶助の日」として記念日登録されています。



〒141-0032 東京都品川区大崎1丁目11番8号 日本税理士会館 5F
電話 03-5740-0321 FAX 03-5740-0323 e-mail jim@zeirishikyosai.com
ホームページはこちら→ <http://www.zeirishikyosai.com>



日本税理士共済会は、公益財団法人日本税務研究センターが運営する「日税研通信ゼミ」を支援しています。

会計事務所向けシステム

と言えば、

MJS!

ミロク情報サービス



MJSイメージキャラクター
菊川怜

MJSは会計プロフェッショナルのための最強ツールACELINK NX-Proと顧問先業務システムとの連携で会計事務所を全面支援。顧問先の満足度を向上させ、長期的により良い関係を構築します。



事業所・企業規模に合わせたラインアップ、MJSの顧問先向け業務パッケージ



(顧問先へ導入いただくことで、ACELINK NX-Proの実力を最大限に活かせます)

●ACELINK NX-Pro、ACELINK NX記帳くん、かんたんクラウド、iCompass NX、MJSLINK NX-Plus、MJSかんたん法人会計、ACELINK NX-CEは株式会社ミロク情報サービスの商標又は登録商標です。



MJS

財務と経営システムのリーディング・カンパニー
株式会社ミロク情報サービス

東証第一部上場(証券コード:9928)

MJS 検索



ご存知ですか、全税共のことを。

全税共は
税理士とその関与先等関係者のために設立された団体です。



《全税共の事業》

VTP大型総合保障制度

経営者大型保険

経営者に万一のことがあったとき、最高2億円の大型保障で企業をしっかりガードします。

経営者保険総合プラン

定期保険、終身保険、養老保険など多彩な商品で経営者・社員の生活を守ります。

経営者スーパープラン

ガンなどの生活習慣病保障に重点を置いた保険を始め、医療保険全般が揃っています。

団体所得補償保険

就業不能時に、税理士には月額最高200万円(加入口数40口の場合)を1年間もしくは2年間補償します。

新・団体医療保険

入院一日目から補償。一入院最高120日を補償(通算1000日)します。

全税共年金

税理士とその関与先のための拠出型企業年金保険。月々1万円から積み立てられます。

事業承継(M&A等)顧客紹介

PET・人間ドック

介護無料相談

健康相談・セカンドオピニオン

ホームセキュリティ

みまもりサポート

全税共個人型DC(確定拠出年金)

全税共文化サロンの運営 ほか

《設立の経緯》

昭和49年11月に全国の税理士とその関与先等関係者の福祉共済、経済的地位の向上を図ること等を目的に、全国組織の福祉共済団体として設立されました。以来『3つの基本理念』を旗印に、VTP大型総合保障制度や全税共年金等の各種事業を通じて、税理士業界と関与先の繁栄に貢献しています。

《3つの基本理念》

- 1) 関与先企業の繁栄に貢献する。
- 2) 提携企業との共栄を図る。
- 3) 税理士業界の発展に寄与する。

《社会貢献活動》

税や税制に関するシンクタンクの活動を支援

公益財団法人日本税務研究センターが行う税に関する学術・研究活動の進展に貢献しています。

地域文化の振興を助成

公益財団法人全国税理士共栄会文化財団が進める地域文化の振興活動を支えています。

電話による税の無料相談サービスを提供

日本税理士会連合会と公益財団法人日本税務研究センターが共催する税務相談室への財政支援を通じて、税の無料相談サービスを提供しています。

税理士とその関与先のための 全国税理士共栄会

〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-8 日本税理士会館4階 TEL 03-5740-8331(代) FAX 03-5740-8333

全税共の事業はホームページでご案内しています。 <http://www.zenzeikyo.com/>

日本税協連の各種事業をご利用ください

日本税理士協同組合連合会は、
各種事業を通じて、
組合員事務所の繁栄を応援しています。

日本税協連の主な事業

組合員の皆様が組合事業・提携事業者を利用されることで、提携事業者から協同組合に手数料が支払われます。
組合事業の収益金は、研修事業、書籍等の無償配布の原資となります。

日本税協連福祉会 割安な掛け金で大きな保障

生命共済制度「優Youプラン」

全国の組合員と事務所職員を対象に、税理士業界のスケールメリットを活かした“事業所一括加入型”の団体定期保険

ご加入コース	200万円～1,000万円／100万円単位	1,200万円	1,400万円
	1,500万円	1,600万円	2,000万円

新規ご加入70歳まで／ご継続80歳まで
月額掛け金は、男女別、年齢群別になります。詳しくは資料請求を。

特約 家族特約付医療保障共済制度

『生命共済制度』の加入者を対象にした、団体型の家族特約付医療保障保険
疾病・不慮の事故で継続5日以上の入院の場合、入院給付金が支払われます。

給付種類(1日につき) 3,000円 4,000円 5,000円 10,000円

ご加入69歳まで 月額保険料は、年齢群別になります。詳しくは資料請求を。

福利厚生アウトソーシングサービス

ベネフィットステーション ゴールドコース

日本税協連による団体契約で、入会金無料、1人月額800円

■『ベネフィット・ステーション』の特長 事業所一括でご加入ください

- ・業界No.1の福利厚生サービスが特別優待料金で利用できます。
- ・提携先国内25,000施設、海外805,000施設の利用ができます。
- ・ご家族の方(配偶者・2親等内)も利用できます。

■サービス内容例

- 【余暇支援】宿泊施設、レンタカー、エステなど
- 【生活支援・多様ニーズ対応】 簿記・FPなどの資格取得、ブライダルなど
- 【両立支援・健康支援】育児、介護、健康、スポーツなど

資料請求・お申込み

【事務代行社】日税ビジネスサービス／電話 03(3345)0888

税理士協同組合所属の税理士会会員であればご利用できます

オンライン書籍販売eイーホン hon サービス

専門書はもちろん、一般書、コミック、雑誌、CD・DVDなどが
組合員価格(全て10%OFF)で購入できます。



【事務代行社】日税ビジネスサービス

ご利用には
まず
会員登録を!
(無料)

※登録には共通IDと
パスワードが必要です。

共通ID(ユーザー名)
zeikyo

パスワード(PW)
h80322

www.nichizei.or.jp

日本税協連 検索

高品質な文房具がローコストで明日来る!

事務用品ならASKUL(アスクル)

高品質な文房具がローコストで明日来る!

HPやFAXで手軽に注文できる上、
1,000円以上は送料無料。



新規ご利用の方はもちろん、
既にアスクルをご利用の方も、

「日本税協連」の提携事業者をご利用ください。

※日本税協連が提携する事業者の場合は、提携事業者(販売店名)に『日本税協連』若しくは『日本税理士協同組合連合会』と記載されています。

日本税協連提携事業者への変更は、日本税協連までご連絡ください。

人気のテーマを取り上げ、毎月実施中! **会則研修**

日本税理士協同組合連合会セミナー

毎月実施の会則3時間研修。

受講は、会場・ライブ配信・オンデマンド配信の
3通りから選べます。

日本税協連 検索

月刊税理 WEBセミナー 無料

日税連監修『月刊 税理』の
別冊付録をテキストとした研修。

毎月1回配信中です。(平成29年3月～)

スケジュールは
各HPを
ご覧ください

月刊税理WEBセミナー 検索



日本税理士協同組合連合会

〒141-0032 東京都品川区大崎1-11-8 日本税理士会館4階
TEL.03-5740-0920 FAX.03-5740-0921